

○【自立型経済の構築と持続的発展を支える基盤づくり（活力）】

一般国道 507 号八重瀬道路 ～新規事業～

1. 事業概要

一般国道 507 号は、沖縄本島南部地域の中央部を縦貫し、国道 329 号那覇東バイパス、那覇空港自動車道、一般国道 331 号に接続する幹線道路です。

東風平地域は、沿線に公共施設、商業施設や住宅などが集積していますが、幅員が狭く通勤・通学の安全の確保が急務となっています。また、具志頭地域は農産物の生産が盛んで、さらに、観光施設が数多く点在しており、生産地と消費地の地域連携や観光地等へのアクセスの向上が課題となっています。

整備により、地域の安心・安全の向上、南部地域における南北の脆弱な幹線道路ネットワークの強化、地場産業や観光産業等の活性化などの効果が期待されます。

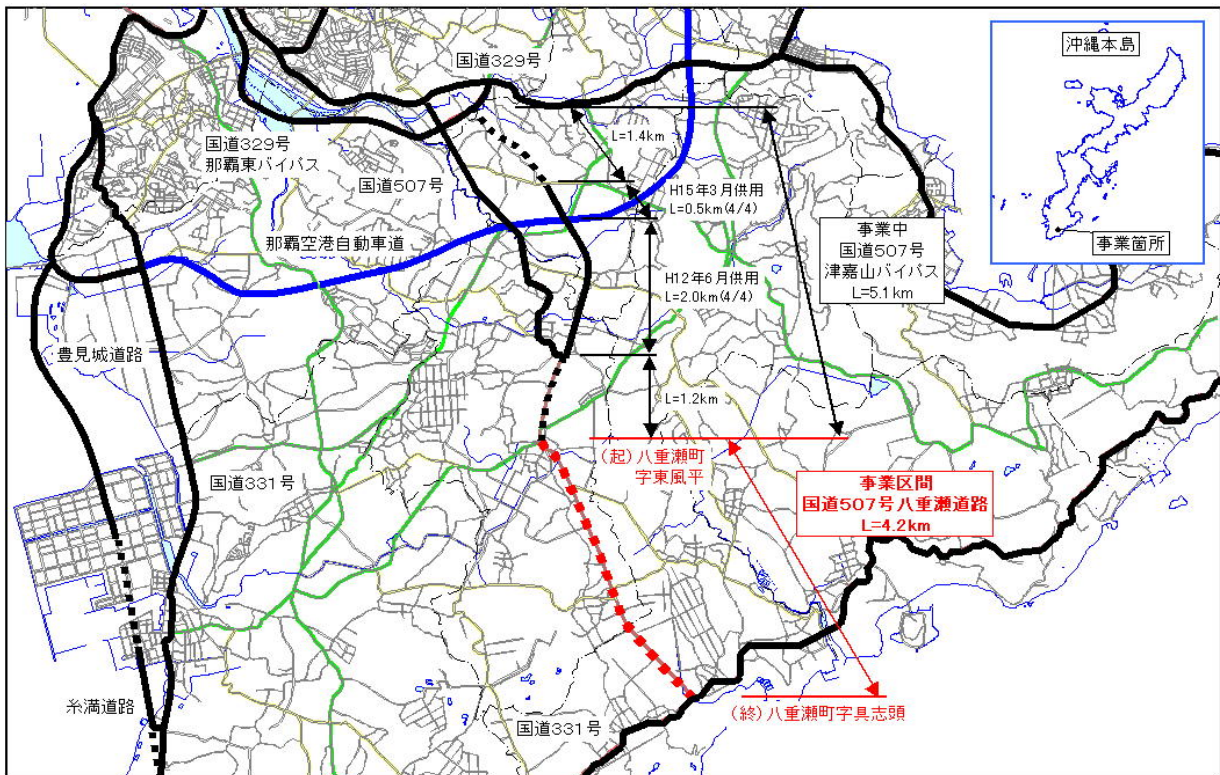
完成・新規・継続の区分
新規

事業区分（直轄・補助）
補助

完成予定年度
平成 20 年代後半

平成 20 年度予算
80 百万円

概略図



2. 平成 20 年度の実施内容

平成 20 年度は、調査・設計を行います。

○【自立型経済の構築と持続的発展を支える基盤づくり（活力）】

主要地方道 糸満与那原線（糸満市山城～喜屋武工区）
～新規事業～

1. 事業概要

糸満市南部海岸は全国唯一の戦跡国定公園に指定されており、多くの修学旅行生、観光客、慰霊団が訪れているが、観光拠点を結ぶアクセス道路が未整備な状況である。

糸満与那原線（糸満市山城～喜屋武工区）は戦跡・史跡等の各拠点施設間を相互に結び沖縄西海岸道路及び国道331号に連結することによりアクセス性・周遊性を高め、観光拠点の形成と地域の活性化を支援する道路である。

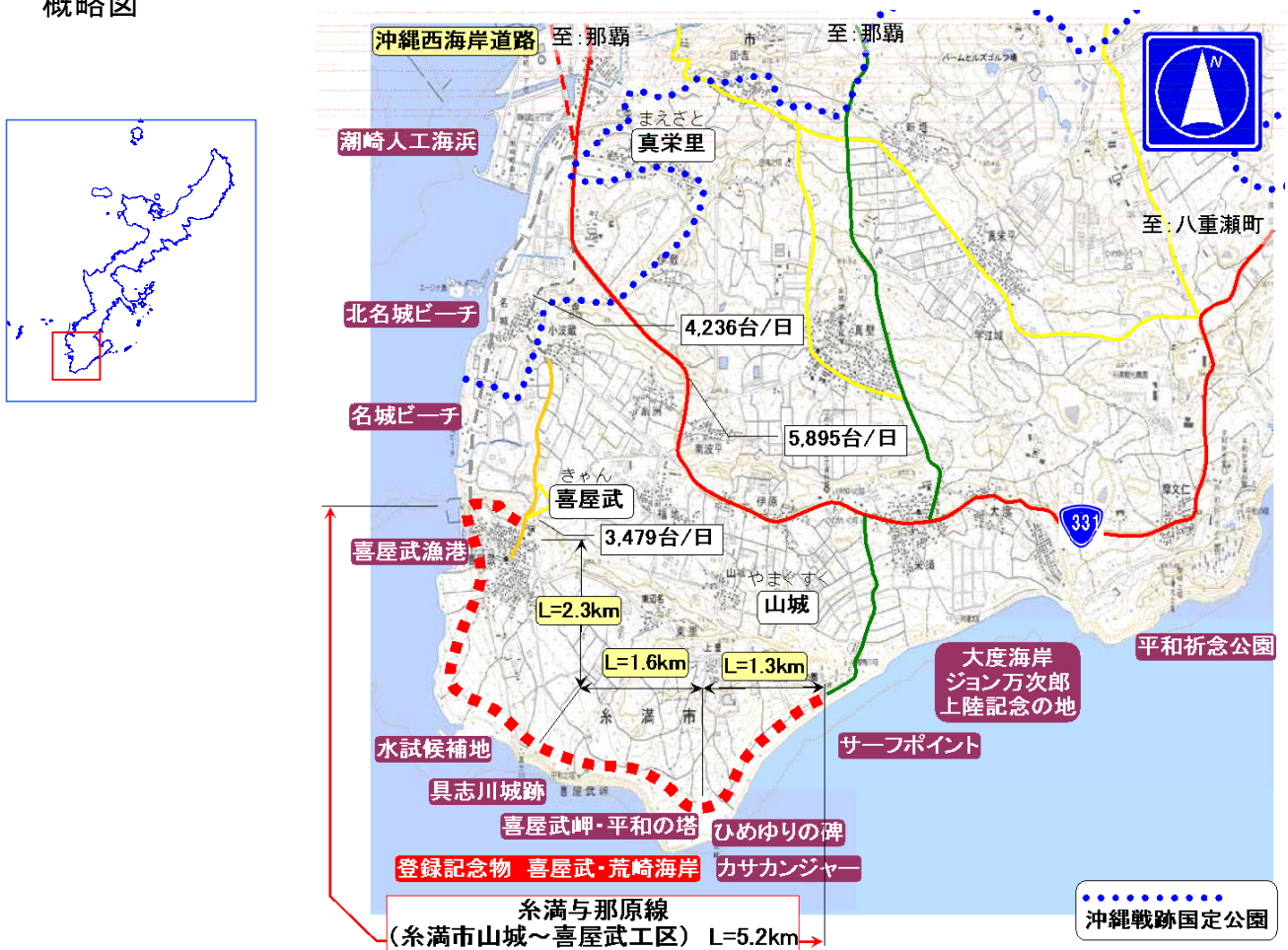
完成・新規・継続の区分
新規

事業区分（直轄・補助）
補助

完成予定年度
平成20年代後半

平成20年度予算
75百万円

概略図



2. 平成20年度の実施内容

平成20年度は、調査・設計を行います。

○【自立型経済の構築と持続的発展を支える基盤づくり】



一般国道58号「沖縄西海岸道路 那覇西道路」の整備促進
～平成20年度 継続事業～

1. 事業概要

那覇西道路は、「ハシゴ道路」を構成する沖縄西海岸道路（延長約50km）の一翼を担うもので、那覇市若狭から同市鏡水に至る延長L=3.0kmの道路であります。本路線は、那覇市街部及び周辺部の交通混雑の緩和、那覇港・那覇空港へのアクセス向上を目的とした路線であり、また、観光、地域の活性化、地域振興プロジェクトの支援に資する道路として期待されています。

平成22年度の供用を目指し事業を推進します。供用後、那覇空港から那覇新港までの所要時間が約8分短縮します。

完成・新規・継続の区分
継続

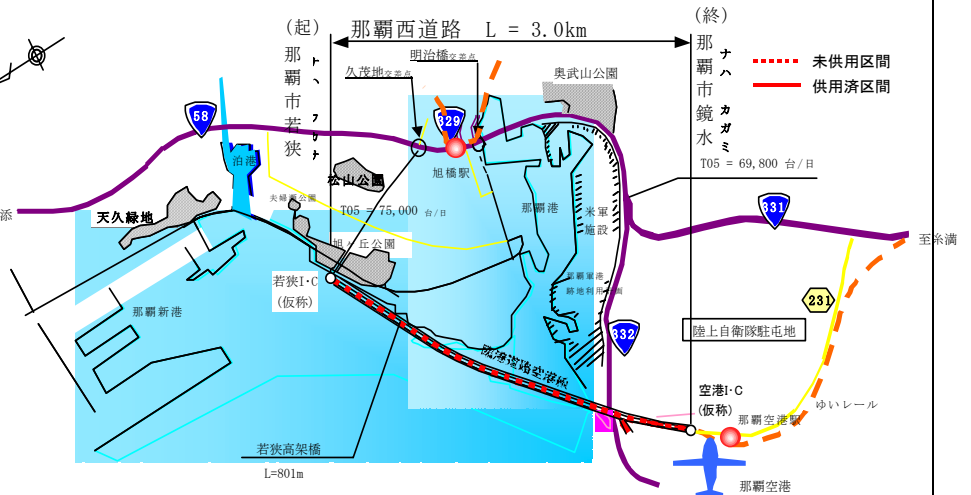
事業区分（直轄・補助）
直轄

事業着手年度
平成4年度

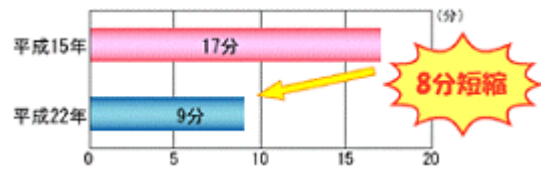
完成予定年度
平成22年度

平成20年度事業費
11,340百万円

概要図



那覇空港から那覇新港までの所要時間の短縮



2. 平成20年度の整備内容

供用に向け、高架橋上下部工事等の促進及び用地買収の促進を図ります。

○【自立型経済の構築と持続的発展を支える基盤づくり】



一般国道331号「沖縄西海岸道路 豊見城道路」の整備促進
～平成20年度 継続事業～

1. 事業概要

豊見城道路は「ハシゴ道路」を構成する沖縄西海岸道路（延長約50km）の一翼を担うもので、豊見城市瀬長から糸満市西崎に至る延長L=4.0kmの道路であります。本路線は、豊見城市及び周辺部の交通混雑の緩和、那覇空港等への交通アクセス向上、地域開発プロジェクトの支援に資する道路として期待されています。

平成19年3月17日に豊見城道路が全線暫定供用しました。

完成・新規・継続の区分
継続

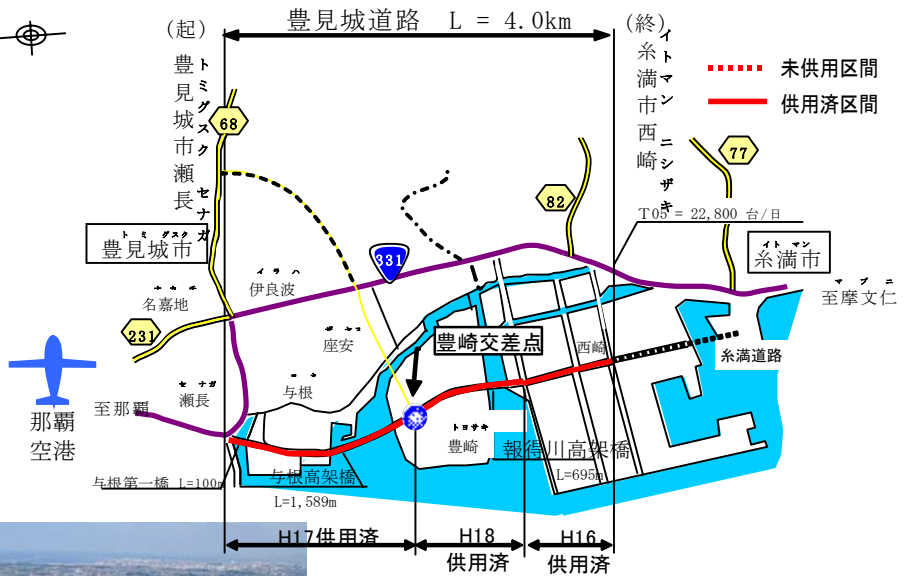
事業区分（直轄・補助）
直轄

事業着手年度
平成元年度

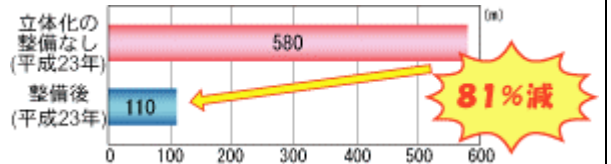
完成予定年度
H23年度（交差点立体化）

平成20年度事業費
1,000百万円

概要図



信号待ち時の渋滞長が短縮されます。



2. 平成20年度の整備内容

平成18年度までに全線暫定供用するに至った。引き続き豊崎交差点（アウトレットモール前交差点）の立体化へ向けて橋梁工事を推進します。

○【自立型経済の構築と持続的発展を支える基盤づくり】



一般国道331号「沖縄西海岸道路 糸満道路」の整備促進
～平成20年度 継続事業～

1. 事業概要

糸満道路は「ハシゴ道路」を構成する沖縄西海岸道路（延長約50km）の一翼を担うもので、糸満市西崎～同市潮崎に至る延長3.4kmの道路であります。

本路線は、豊見城市及び糸満市周辺部の交通混雑の緩和、那覇空港から糸満市潮崎及び西崎間の交通アクセスの向上、地域開発プロジェクトの支援に資する道路として期待されています。

平成23年度の全線暫定供用を目指し用地買収及び工事の促進を図っていきます。供用後、ひめゆりの塔から那覇空港までの所要時間が約15分短縮します。

完成・新規・継続の区分
継続

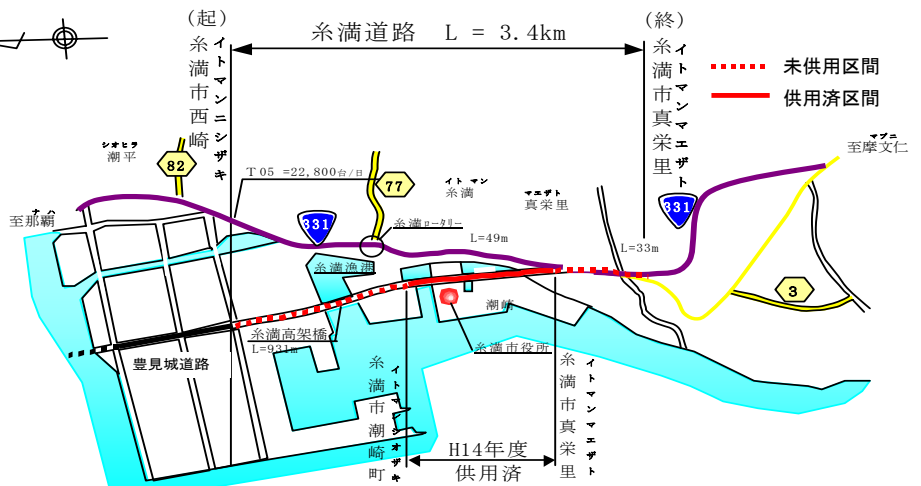
事業区分（直轄・補助）
直轄

事業着手年度
平成2年度

完成予定年度
平成23年度

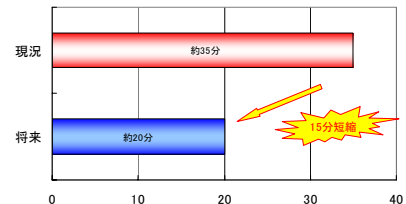
平成20年度事業費
2,220百万円

概要図



糸満市真栄里から那覇方面を望む

ひめゆりの塔から那覇空港までの
所要時間が約15分短縮します。



2. 平成20年度の整備内容

供用に向け、高架橋上下部工事等の促進及び用地買収の促進を図ります。

○【自立型経済の構築と持続的発展を支える基盤づくり】



一般国道506号「那覇空港自動車道 豊見城東道路」の整備促進
～平成20年度 継続事業～

1. 事業概要

豊見城東道路は、「ハシゴ道路」を構成する那覇空港自動車道の一翼を担うもので、本島北部及び中南部と那覇空港間の定時性、高速性を確保するとともに都市部の交通混雑緩和に役立つことが期待されています。

H15.4.26に南風原南IC～豊見城IC間の部分暫定供用、H20.3.22の残区間供用により全線暫定供用を行った、引き続き、H22の豊見城・名嘉地ICのロングランプ整備（名嘉地交差点の立体交差化）を推進します。

完成・新規・継続の区分
継続

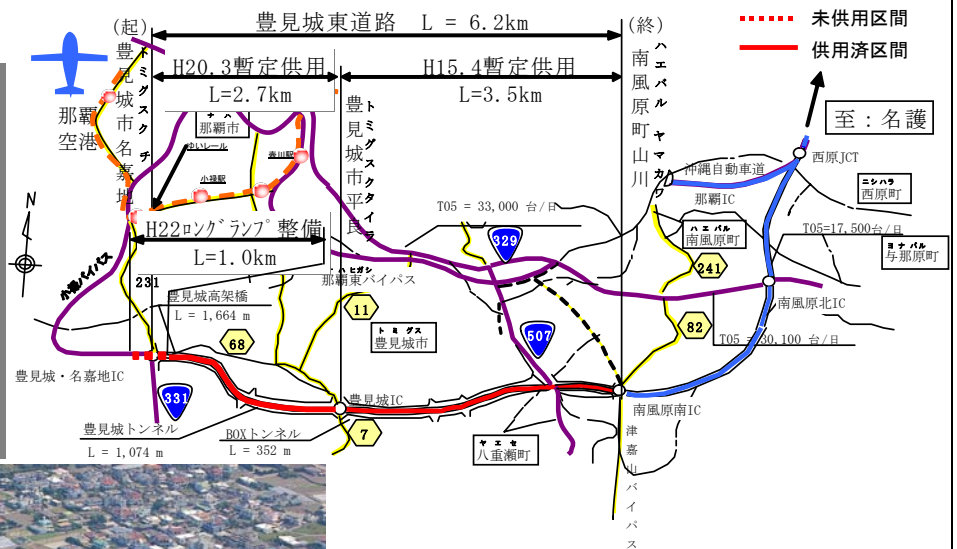
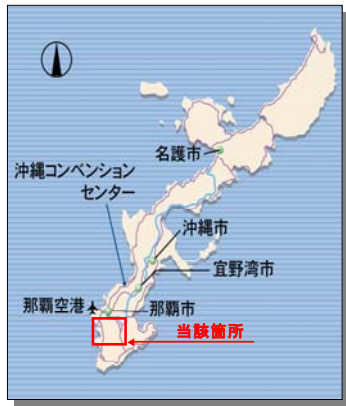
事業区分（直轄・補助）
直轄

事業着手年度
平成3年度

完成予定年度
平成22年度（ロングランプ）

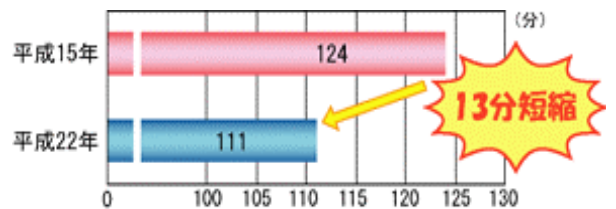
平成20年度事業費
600百万円

概要図



豊見城・名嘉地 IC 付近

那覇から国営沖縄記念公園までの所要時間が約13分短縮します。



2. 平成20年度の整備内容

- ・豊見城・名嘉地ICのロングランプ整備（名嘉地交差点の立体交差化）へ向け、橋梁工事や改良工事等の促進を図ります。

○【自立型経済の構築と持続的発展を支える基盤づくり】



一般国道58号「恩納バイパス」の整備促進
～平成20年度 継続事業～

1. 事業概要

恩納バイパスは、「ハシゴ道路」の一翼を担うもので、恩納村の夏期観光シーズンにおける交通混雑を解消するとともに、大型車と観光交通等を分離することにより、沖縄県における観光支援及び生活環境の向上を図ります。

平成22年度の全線暫定供用を目指し用地買収及び工事の促進を図っていきます。恩納バイパスが供用すると恩納交差点から瀬良垣までの所要時間が約4分短縮します。

完成・新規・継続の区分
継続

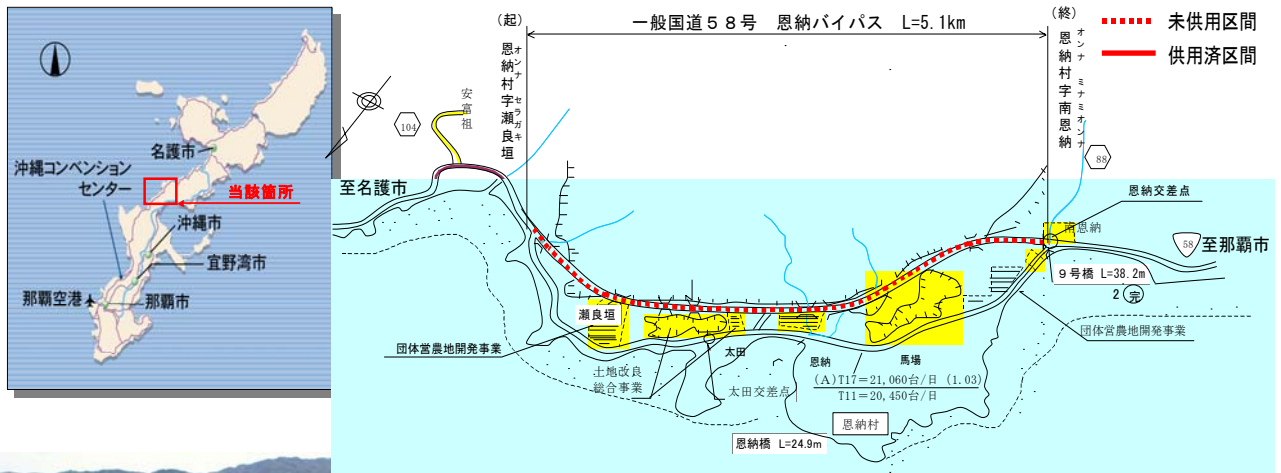
事業区分（直轄・補助）
直轄

事業着手年度
平成元年度

完成予定年度
平成22年度（暫定）

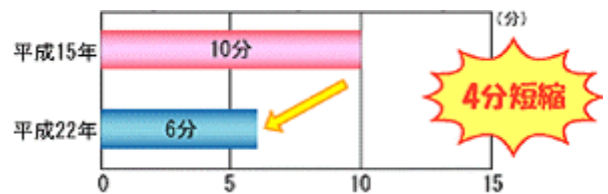
平成20年度事業費
680百万円

概要図



6号橋から終点側を望む

恩納交差点から瀬良垣までの所要時間が短縮されます。



2. 平成20年度の整備内容

早期の供用に向け、橋梁及び改良工事等の促進及び用地買収の促進を図ります。

○【自立型経済の構築と持続的発展を支える基盤づくり】



一般国道58号「恩納南バイパス」の整備促進
～平成20年度 継続事業～

1. 事業概要

恩納バイパスは、「ハシゴ道路」の一翼を担うもので、恩納村の夏期観光シーズンにおける交通混雑を解消するとともに、大型車と観光交通等を分離することにより、沖縄県における観光支援及び生活環境の向上を図ります。

平成21年度の部分暫定供用を目指し用地買収及び工事の促進を図っていきます。バイパス供用後は仲泊から谷茶までの所要時間が約3分短縮します。

完成・新規・継続の区分
継続

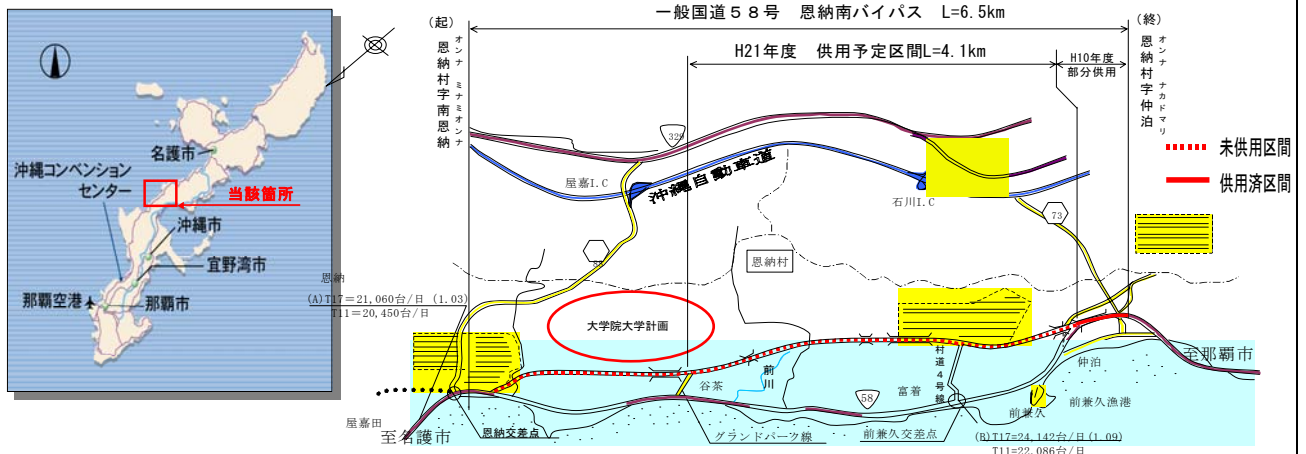
事業区分（直轄・補助）
直轄

事業着手年度
平成2年度

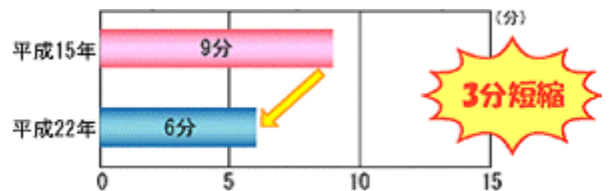
完成予定年度
平成21年度（部分暫定）

平成20年度事業費
2,200百万円

概要図



仲泊から谷茶までの所要時間が短縮されます。



2. 平成20年度の整備内容

早期の供用に向け、橋梁及び舗装工事等の促進及び用地買収の促進を図ります。

○【自立型経済の構築と持続的発展を支える基盤づくり（活力）】

主要地方道 那覇北中城線
～平成 20 年度 継続事業～

<p>1. 事業概要</p> <p>当道路は、沖縄本島中部地域の中央部を南北に縦断し、那覇市市街地と連絡する延長約 20km の幹線道路です。</p> <p>現況道路は 2 車線ですが、路肩が無く、交通量が西原町棚原で 15,820 台/日 (H17 センサス) であり、朝夕の混雑が日常化しているため、沿線に立地する大学病院への円滑なアクセスに支障となっている状況になっています。</p> <p>さらに、西原西地区土地区画整理事業が平成 18 年度より事業化されるなど、今後とも土地利用の進展等により交通量の増加が見込まれ、現況では交通処理能力が不足するため、4 車線整備による機能強化を図る必要があります。</p>	完成・新規・継続の区分 継続
	事業区分（直轄・補助） 補助
	事業着手年度 平成 19 年度
	完成予定年度 平成 25 年度
	平成 20 年度予算 860 百万円

概略図



2. 平成 20 年度の実施内容

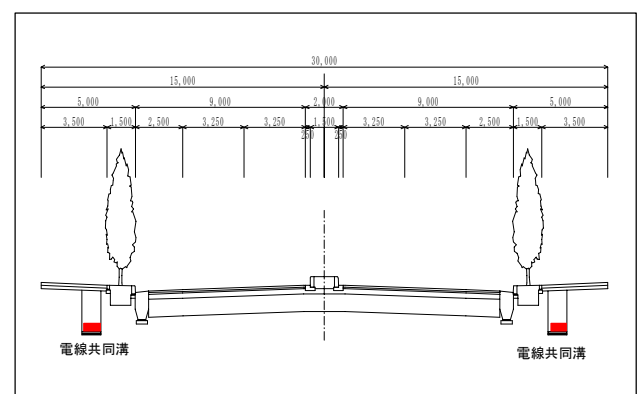
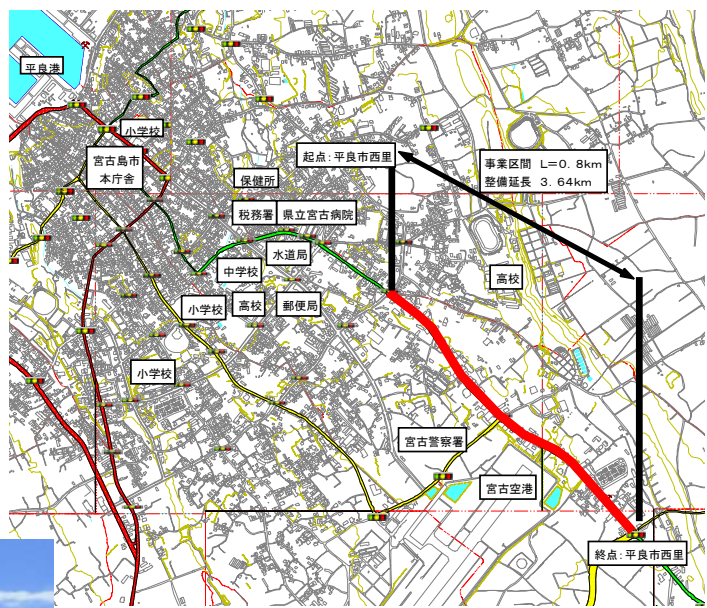
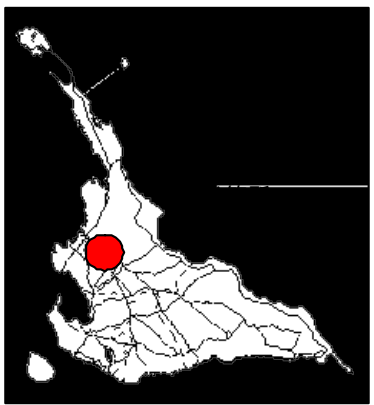
平成 20 年度は、用地買収物件補償及び道路改良工事を行う予定です。

- 【自立型経済の構築と持続的発展を支える基盤づくり】
- 【安全・安心な生活の確保と災害に強い県土づくり】
- 【特性を生かした安らぎと活力ある地域づくり】

主要地方道 平良城辺線
～平成20年度 継続事業～

1. 事業概要 平良城辺線は、宮古島の中心部を縦貫する宮古島市平良西里から城辺福里に至る幹線道路であり、緊急輸送道路に指定されている道路である。 当該事業は、宮古病院付近から宮古空港入口付近までの区間において電線類の地中化を図るものである。 整備延長L＝3.64km (H20事業区間L＝0.8km)	完成・新規・継続の区分 継続
	事業区分(直轄・補助) 補助
	事業着手年度 平成17年度
	完成予定年度 平成20年度
	平成20年度事業費 270百万円

概要図



2. 平成20年度の整備内容

平成20年度は、電線共同溝本体工事を行う予定です。

○【自立型経済の構築と持続的発展を支える基盤づくり】

一般国道507号 津嘉山バイパスの整備促進
～平成20年度 継続事業～

1. 事業概要

一般国道507号は、沖縄本島南部地域の中央部を縦貫し、那覇空港自動車道や国道329号那覇東バイパスに連結する幹線道路であります。

当該道路の現道は、慢性的な交通渋滞が発生していることから、バイパスの整備により、交通渋滞の緩和を図るとともに、那覇空港・那覇港へのアクセス性の向上を図るものです。

L=5.1km、W=30m（4車線）

完成・新規・継続の区分
継続

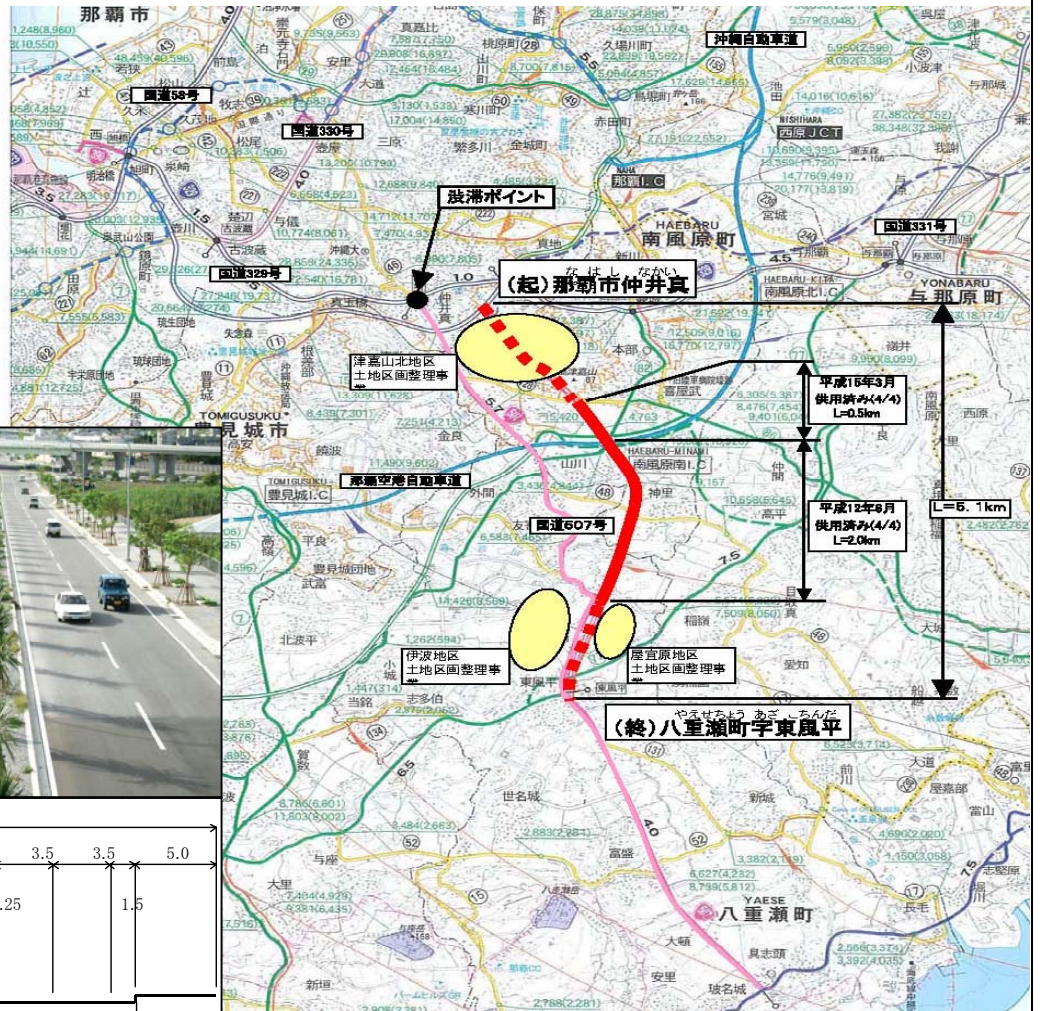
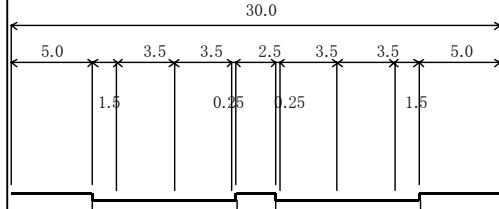
事業区分（直轄・補助）
補助

事業着手年度
平成2年度

完成予定年度
平成23年度

平成20年度事業費
1,330百万円

概要図



2. 平成20年度の整備内容

平成20年度は、津嘉山地区のトンネル工事、津嘉山地区と東風平地区の用地買収及び道路改良工事を行う予定です。

○【自立型経済の構築と持続的発展を支える基盤づくり（活力）】

一般県道 平良下地島空港線 伊良部架橋

～平成20年度 継続事業～

1. 事業概要

当道路は、宮古島と伊良部島を結び、広域交通の一翼を担い、伊良部島の離島苦の解消、生活基盤の確保及び地域間の交流を支援・強化する幹線道路です。

現在、伊良部島と宮古島間は、定期船により佐良浜漁港と平良港が結ばれていますが、台風や荒天時には欠航が余儀なくされ、通勤・通学に支障をきたす他、生活物資の輸送や農水産物の出荷等に大きな影響を及ぼし、更に救急患者の搬送及び所要時間の面から人命に関わる深刻な問題を惹き起こしています。

当該路線の整備は、伊良部島の生活環境や医療・教育環境の改善、文化水準の向上や架橋による物流コスト低減や市場拡大による経済の活性化、下地島空港の利用促進など、宮古圏域の地域振興など多方面において期待されています。

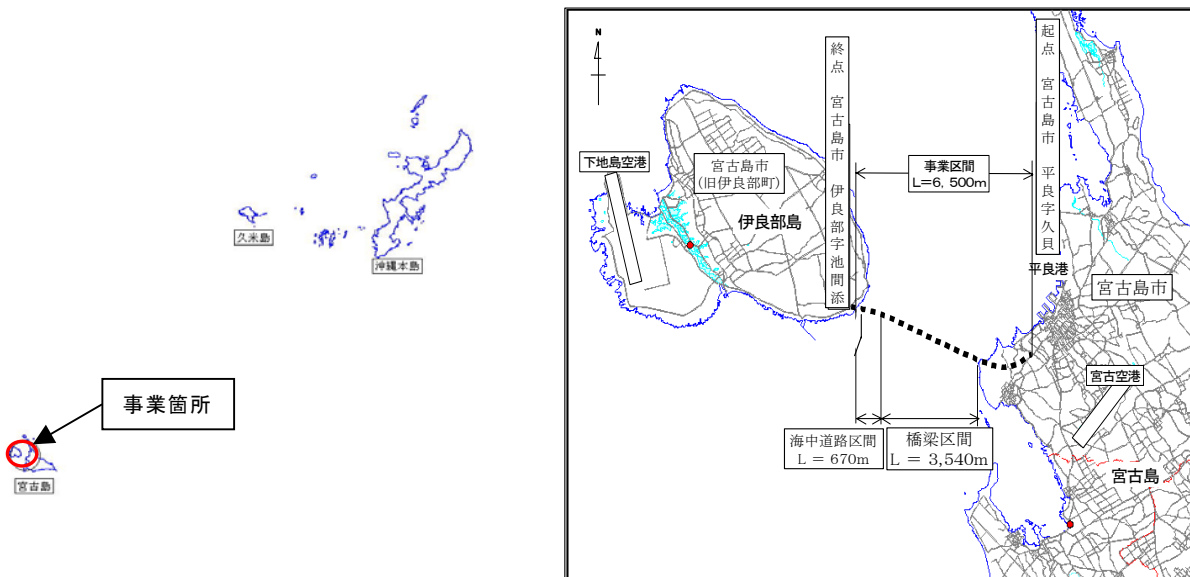
完成・新規・継続の区分
継続

事業区分（直轄・補助）
補助

完成予定年度
平成24年度

平成20年度予算
3,800百万円

概略図



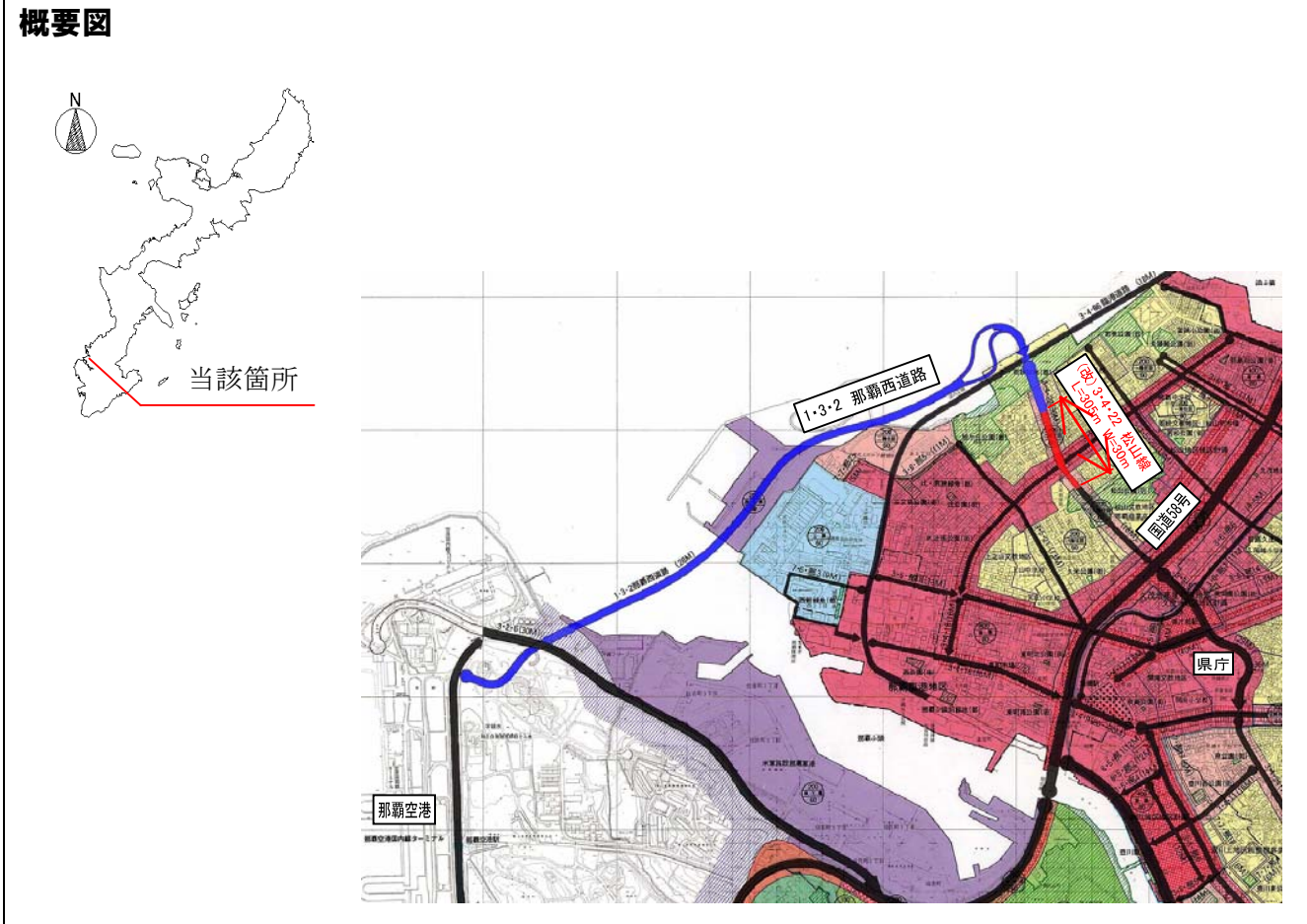
2. 平成20年度の実施内容

平成20年度は、海中道路及び海上橋梁工事を行います。

○【自立経済の構築と特続的發展を支える基盤づくり（活力）】

都市計画道路 松山線
 ～平成20年度 継続事業～

1. 事業概要 当路線は、地域高規格道路沖縄西海岸道路・那覇西道路（事業中）若狭 IC と一般国道 58 号久茂地交差点を結ぶ道路である。 本路線を整備することにより、那覇西道路と連携した道路ネットワークが構築され、那覇空港へのアクセス性の向上、那覇市中心部の交通渋滞緩和などの効果が見込まれる。現在、那覇西道路が事業中であることから、連携した早急な整備が必要である。	完成・新規・継続の区分 継続
	事業区分（直轄・補助） 補助
	事業着手年度 平成18年度
	完成予定年度 平成22年度
	平成20年度事業費 800百万円



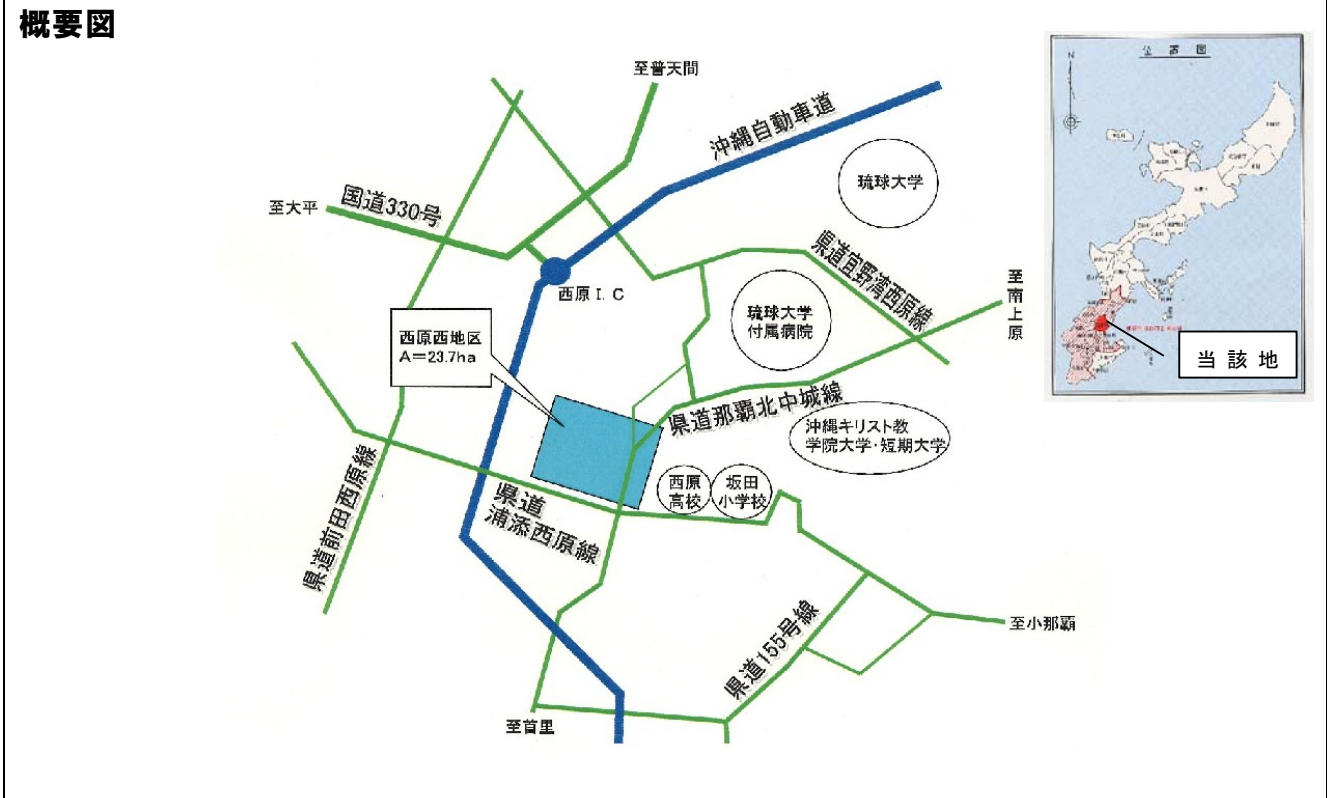
2. 平成20年度の整備内容

- ・ 用地買収及び物件補償等を行います。

○【特性を生かした安らぎと活力のある地域づくり（暮らし）】

西原西地区土地区画整理事業
～平成20年度 継続事業～

<p>1. 事業概要</p> <p>西原西地区は、那覇市及び浦添市に近接し、西原町のゲート性を有する地域として位置付けられているが、幹線道路等の整備に伴い、宅地開発など無秩序な土地利用が懸念されている。</p> <p>このため、土地区画整理事業により、都市計画道路等の公共施設の整備・改善を行い、活力ある商業地及び良好な住宅地を確保し、計画的都市形成を図る。</p>	<p>完成・新規・継続の区分 継続</p>
	<p>事業区分（直轄・補助） 補助</p>
	<p>事業着手年度 平成18年度</p>
	<p>完成予定年度 平成27年度</p>
	<p>平成20年度事業費 500百万円</p>



2. 平成20年度の整備内容

- ・ 物件補償及び物件調査委託等を行う。